

# 第47回衆議院議員総選挙投票結果

(平成26年12月14日実施)

## ●投票区別投票結果(国内投票人小選挙区分)

投票区	性別	当日有権者数	投票者数	投票率
大 沢	男	283	166	58.66%
	女	319	175	54.86%
	計	602	341	56.64%
石 川	男	221	135	61.09%
	女	234	131	55.98%
	計	455	266	58.46%
田 中	男	327	205	62.69%
	女	375	208	55.47%
	計	702	413	58.83%
水 沢	男	484	272	56.20%
	女	608	329	54.11%
	計	1,092	601	55.04%
目名瀧	男	317	189	59.62%
	女	350	186	53.14%
	計	667	375	56.22%
八 森	男	477	290	60.80%
	女	570	334	58.60%
	計	1,047	624	59.60%
観 海	男	722	421	58.31%
	女	809	461	56.98%
	計	1,531	882	57.61%
岩 館	男	362	180	49.72%
	女	380	190	50.00%
	計	742	370	49.87%
合 計	男	3,193	1,858	58.19%
	女	3,645	2,014	55.25%
	計	6,838	3,872	56.62%

**小選挙区 金田氏が再選**  
 第47回衆議院議員総選挙が12月14日、町内8か所の投票所で行われました。即日開票の結果、小選挙区秋田2区では自由民主党前職の金田勝年氏が、再選しました。本町の小選挙区秋田2区の投票率は56.62%で、前回より7.97ポイント低くなりました。また、期日前投票を利用した人は1,674人と、投票者総数の43.2%となりました。

## ●小選挙区秋田2区投票結果

候補者名	八峰町得票数	秋田県得票数
緑川たかし	1,334票	56,701票
ふじもと金治	225票	11,247票
かねだ勝年	2,222票	82,046票
計	3,781票	149,994票

投票総数 3,872 (有効投票数3,781 無効投票数91)

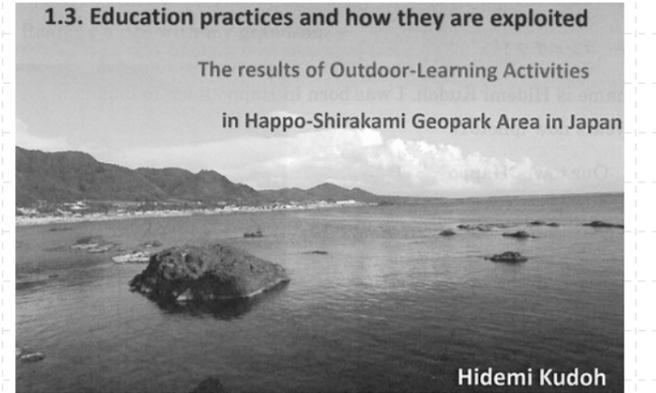
## ●比例代表投票結果

政党等の名称	八峰町得票数	秋田県得票数
維新の党	374票	84,367票
生活の党	93票	10,177票
公明党	540票	51,634票
日本共産党	234票	37,881票
民主党	832票	98,285票
幸福実現党	21票	1,847票
自由民主党	1,414票	172,976票
次世代の党	50票	7,642票
社会民主党	155票	17,956票
計	3,713票	482,765票

投票総数 3,871 (有効投票数3,713 無効投票数158)



イラスト：日沼啓斗君



Hidemi Kudoh

明けましておめでとうございます。昨年9月、八森小学校で行っている野外学習の一部を報告しながら、山と海のある町、八峰町を世界に紹介してきました。(写真)

**準備**

いよいよ発表の順番が近づいてきて私の胸はドキドキ、心はハラハラ。この発表の準備のためにウイリアム・カート・マイヤーさんはじめ仲間たちから多大な助言を頂いてここまで来たのだから、もう後には退けないと腹をくくってエイ、ヤーとばかり発表の口火を切りました。

発表の直前まで決断できず迷っていることがありました。それは話の切り出しを英語にしたらよいか、又は日本語にしたらよいか、ということでした。もちろん内容は全て英語で話さなければなりません。カートのさんの言うには、おそらく参加者の多くは日本語を少しでも聞きたいと思っているだろうから、出始めは日本語が良い、と。

**発表**

半信半疑のまま「ミナサン、コンニチハ！」と切り出したところ、会場から「コンニチハ！」という声が波のように寄せてきたのです!!私に驚いている様子を見て会場にいる人達はニコニコしていました。

この雰囲気のお陰で英語が話しやすくなり、発表の終わり頃には聞いている方々の中に、うなずいている人もいました。

話は次のようなものです。八森小学校にはエンジョイ白神山と題した野外学習が組まれていて、その一つにあたるジオパークコースを私が担当していたこと。学習のねらいは川原でみられる石から地域の地層がどんな岩石から出来ているのか予想し、確かめてみる、というものです。

あらかじめ調査しておいた小川に出向いて、各自岩石ハンマーを手に、また防護めがねをかけ、小川の石をたたきます。(イラスト)

集めた石から、きつと上流の山には同じ石があるにちがいない。そして、上流をさかのぼって本当に同じ石が見つかるか確かめる、という計画でした。

石を集め終わった頃、私と子供たちの話し合いが始まりました。しばらくして子供たちは確信したのです。この山には自分達が集めた石と同じ石は必ずある、と。

実際に沢のぼりをして山に同じ石

を見つけた時、子供たちはとても喜びました。

さて、第一の質問「この石はどこから来たの？」に子供たちが誰も答えることができなかった訳は、問題を解決する時、解決にかかわる体験と基礎知識が必要であることを意味しています。だから子供時代にいろいろな体験をさせることが大切であり、その場所としてジオパークは恰好の場所でもあります。と締めくくりました。

**成果**

この発表内容は主催者側でも重要視していたらしく、この発表題だけにコメントがついていたのです。

「この発表内容はただ一つの発表とちがっているが、すべての研究方法として唯一のものである。」と。

つまり、この発表内容は世界の人々が認めたことを意味し、八森小学校の「エンジョイ白神山」プログラムは一躍世界の桧舞台に躍り出たのだと感じ取りました。

八峰白神ジオパーク推進協議会  
 会長 工藤 英美  
 〒018-2612  
 秋田県山本郡八峰町八森  
 字ノケノリ116 旧岩館小学校内  
 TEL.0185-7812427

明けましておめでとうございます  
 本年も変わらぬご愛顧を  
 賜りますよう宜しくお願い致します。  
 八峰町プレミアム付商品券 取扱加盟店  
 八峰町敬老記念商品券

お寿司の宅配とお持ち帰り  
**鮎待夢** すしだいむ  
 SUSHI.TIME  
 能代店：能代市南陽崎31  
 TEL.0185-55-3277